



市大キャラクター
『ヨッチー』

医学国際化セミナー『よりよいがん医療をうけるには』

米国トップレベルのがん治療の専門家による特別講演を開催

横浜市立大学は、テキサス州立大学 MD アンダーソンがんセンター^{*1}（以下 MD アンダーソンがんセンター）から講師を招き、『よりよいがん医療をうけるには』と題した医学国際化セミナーを開催します。当セミナーは、市民と医療従事者が共に学び、がん医療に対する理解を深めることを目的とし、今年で2回目の開催となります。

今回は、上野直人教授に米国と日本における医師と患者の関係性の違いや、米国で行われている患者参加型の医療についてご紹介いただきます。

<講演会概要>

- ◆ 日 程：平成 30 年 1 月 22 日（月）18：00～20：00
- ◆ 会 場：県民共済みらいホール 〒231-8418 横浜市中区桜木町 1-1-8-2
県民共済プラザ 1 階
- ◆ 参加費：無料
- ◆ 講 師：上野 直人 教授^{*2}（MD アンダーソンがんセンター 内科）
- ◆ 主 催：公立大学法人横浜市立大学
- ◆ 共 催：横浜市立大学 多様なニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プラン^{*3}
- ◆ 後 援：横浜市医療局
- ◆ 定 員：300 名
- ◆ 申 込：大学 WEB サイトから <1 月 12 日（金）まで *定員（300 名）になり次第締切>

※部分は裏面に詳細あり

【当日の取材をご希望の方は、前日までに下記お問合せ先までご連絡ください】

YCU
横浜市立大学

お問合せ先

福浦キャンパス学務・教務課長

谷 誠司 Tel 045-787-2501

裏面あり

【MD アンダーソンがんセンターとの連携について】

横浜市立大学とテキサス州立大学 MD アンダーソンがんセンターは平成 26 年 4 月にがんの予防や治療に関わる覚書（MOU）を締結し、がんの分野における教育・臨床・研究レベルでの交流を行っています。

●主な取組

- 平成 26 年 4 月 MOU 締結
- 平成 26 年 9 月 「がんプロフェッショナル公開セミナー」に准教授を招聘し、講演を行う。
- 平成 27 年 1 月 緩和医療分野の視察を目的に教職員等 7 名を派遣。人的交流や共同研究の実施について意見交換を行う。
- 平成 28 年 2 月 学長を始め、教職員、薬剤師などの 7 名が訪問し、それぞれの専門分野について視察を行う。
- 平成 28 年 9 月 MD アンダーソンがんセンターより講師を招聘し、講演を行う。
- 平成 29 年 2 月 MD アンダーソンがんセンターで開催された若手研究者向けワークショップに教員 2 名が参加し研究発表等を行う。
- 平成 29 年 5 月 MD アンダーソンがんセンターで開催された年次学会に教職員 4 名が参加し研究発表等を行う。



（左から MD アンダーソンがんセンター Dr. Oliver Bogler, Senior Vice President, Academic Affairs, 本学 田中克子理事長（当時）、窪田吉信学長）

※1 テキサス州立大学 MD アンダーソンがんセンターとは

テキサス州ヒューストン（米国）にある、がんの治療、研究、教育等の世界最大規模のがんセンターで、1941 年にテキサス大学の附属施設として設立されました。US ニュース&ワールドレポート誌によるベスト病院調査のがん部門で、過去 12 年間で 10 回、全米 1 位を獲得しています。

※2 上野 直人先生

（MD アンダーソンがんセンター 内科教授 トランスレーショナル・ブレイク・キャンサー・リサーチ部門 チーフ）

米国にてがんの診療、トランスレーショナルリサーチに従事し、医師・研究者としてご活躍です。専門は、乳がん、早期薬開発、腫瘍分子細胞学、腫瘍微小環境学など。がんの治療における患者参加型診療やチーム医療の推進、次世代の人材育成にも尽力されています。

※3 多様なニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）」養成プランとは

大学間の連携による「がん医療人材養成拠点」において、各大学の特色を生かした教育プログラムを構築し、がん医療の新たなニーズに対応できる、優れた「がん専門医療人材」を養成することで、我が国におけるがん医療の一層の推進を目的とした事業です。本学は希少がん及び小児がん医療人材養成、ゲノム医療人材養成において中心的な役割が求められており、他大学と連携し事業を推進しています。

参考

「横浜市がん撲滅対策推進条例」（平成 26 年 10 月施行）

横浜市立大学では、横浜市が進める総合的ながん対策の推進に貢献するべく、がん研究を推進しており、研究交流を行う MD アンダーソンがんセンターとの連携強化を進めています。

また、がんに関する市民医療講座により情報発信を行い、広く市民の皆様、がん患者や家族の皆様に向けた支援の取組を進めています。

がん罹患患者数（9 月 20 日付、国立がん研究センター がん情報の総合サイト「がん情報サービス」）

2017 年のがん罹患患者数は、初めて 100 万人を超えた 2016 年度に続き、日本国内で約 101 万 4 千例との予測が、国立がん研究センター（東京都中央区）から公表されています。

公立大学法人横浜市立大学 **医学国際化セミナー 特別講演会**

第22回 横浜市立大学がんプロ公開セミナー

共催 横浜市立大学 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェSSIONAL)」養成プラン

**参加
無料**

「よりよいがん医療をうけるには」

後援 横浜市医療局

開会挨拶 窪田 吉信 横浜市立大学 学長
来賓挨拶 修理 淳 横浜市医療局 医療医務監

県民共済みらいホール

2018年1月22日(月) 18:00~20:00

講演

上野 直人 先生

テキサス州立大学MDアンダーソンがんセンター
内科教授
トランスレーショナル・プレスト・キャンサー・リサーチ部門 チーフ

がん治療において全米でもトップレベルの実績があるMDアンダーソンがんセンターで腫瘍内科医としてご活躍の上野直人先生より、米国と日本との医師と患者の関係性の違いや、米国で行われている患者参加型の医療についてご紹介いただき、よりよい医療を受けられるよう理解を深めていただくための講演会です。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

参加申込

ホームページよりお申込みください。

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/news/2017/20180122seminar.html>

※ 参加申込締切 : 2018年**1月12日(金)**

※ 定員(300名)になり次第締め切ります。

お問い合わせ先

公立大学法人横浜市立大学
MDアンダーソンがんセンターMOU運営委員会

委員長 折館 伸彦 (耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授)

事務局 学務・教務課 医学国際化担当 石井

TEL : 045-787-2980 E-mail : ycumedgl@yokohama-cu.ac.jp



THE UNIVERSITY OF TEXAS
MD Anderson
Cancer Center

プログラム詳細

開会の辞および挨拶

窪田 吉信 横浜市立大学 学長

修理 淳 横浜市医療局 医療医務監



上野 直人 先生

テキサス州立大学MDアンダーソンがんセンター 内科教授
トランスレーショナル・プレスト・キャンサー・リサーチ部門 チーフ

【18:00~19:30】「よりよいがん医療を受けるには」
演者：上野 直人 先生

【19:30~19:40】 休憩

【19:40~20:00】 質疑応答

米国にてがんの診療、トランスレーショナルリサーチに従事し、医師・研究者として活躍している。専門は、乳がん、早期薬開発、腫瘍分子細胞学、腫瘍微小環境学など。がんの治療における患者参加型診療やチーム医療の推進、次世代の人材育成にも力をいれている。 <https://www.mdanderson.org/>

お申込み

ホームページよりお申し込み下さい。

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/news/2017/20180122seminar.html>

※参加申込締切：1月12日(金)
※定員(300名)になり次第締め切ります。

【お問い合わせ先】

公立大学法人横浜市立大学
MDアンダーソンがんセンターMOU運営委員会

事務局 学務・教務課 医学国際化担当(担当:石井)

TEL:045-787-2980

E-mail: ycumedgl@yokohama-cu.ac.jp

会場案内

県民共済 みらいホール

〒231-8418 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-8-2
県民共済プラザビル1階

【交通アクセス】

JR根岸線「桜木町」駅下車 徒歩約3分

横浜市営地下鉄「桜木町(県民共済プラザ前)」駅下車 徒歩約4分

みなとみらい線「みなとみらい」駅下車 徒歩約5分

